

ポーランド政治・経済・社会情勢

(2015年2月5日～2月11日)

平成 27 年(2015 年)2 月 13 日

H E A D L I N E S

政治

農民がワルシャワ市内及び近郊で大規模抗議行動
スヘティナ外相、シュタインマイヤー独外相と会談
シェモニャク副首相兼国防相、NATO国防相会合に出席
シコルスキ下院議長、シェモニャク副首相兼国防相及びスヘティナ外相、ミュンヘン安全保障会議に出席
コモロフスキ大統領、ポロシェンコ・ウクライナ大統領と電話会談
スヘティナ外相、EU外務理事会に出席

経済

欧州委が経済成長率を上方修正
政府補償を求め大規模な農民抗議行動
2014年は不法移民が増加
2014年の貿易赤字は24.5億ユーロ
1月の新車登録台数は前年比増
高速インターネット通信網を拡大
JSW社の炭鉱労働者による抗議行動
炭鉱企業の監督権が国有財産省に移管

大使館からのお知らせ

ポーランドにおけるテロ関連情勢及び注意喚起
大使館広報文化センターの開館時間について
東日本大震災義捐金受付について
文化行事・大使館関連行事

在ポーランド日本国大使館

ul.Szwolczerow 8, 00-464 Warszawa Tel:+48 22 696

5000<http://www.pl.emb-japan.go.jp/index.j.htm>

【お願い】3か月以上滞在される場合、「在留届」を大使館に提出してください。大規模な事故・災害等が発生した場合、所在確認・救援の根拠となります！
問合せ先 大使館領事部 電話 22 696 5005 Fax 5006 各種証明書、在外投票、旅券、戸籍・国籍関係の届出についてもどうぞ。

政 治
内 政

農民がワルシャワ市内及び近郊で大規模抗議行動【11日】

11日、野生イノシシ(アフリカ豚コレラ)による損失補償と豚肉及びミルクの政府介入買い上げ等を要求する農民の大規模抗議行動がワルシャワ市内及び近郊で行われ、ワルシャワ近郊の車両交通に影響を与えた。同日、サヴィツキ農相は農民団体代表

との会談に応じたが、交渉は決裂し、農業省前で200人程度が抗議活動を継続した。サヴィツキ農相は、農業省側は農民側が要求する12項目のうち7項目を受け入れ、3項目は検討中であり、残り2項目も交渉の余地があると説明した。農民側は、来週に10万人規模の抗議行動をワルシャワで開催すると予告している。

外交・安全保障

スヘティナ外相、シュタインマイヤー独外相と会談【5日】

5日、スヘティナ外相はワルシャワにてシュタインマイヤー独外相と会談を行い、主にウクライナ危機及び同危機の解決可能性、ウクライナ危機の文脈におけるワイマール・トライアングル・フォーマット(ポーランド・独・仏)でのポーランド・独協力についても意見交換した。

シェモニャク副首相兼国防相、NATO国防相会合に出席【5日】

5日、シェモニャク副首相兼国防相はNATO国防相会合に出席し、昨年9月のNATO首脳会合の合意事項の履行の進め方及び現在の国際安全保障情勢に関する議論に参加した。同会合後、同副首相は、我々の大きな希望はNATO即応部隊(NRF)を2016年のNATOワルシャワ首脳会合までに完全に整備することである、NRFの中でも、ポーランドは自国領内に絶えずNATO軍がローテーション配置される高度即応統合任務部隊(VJTF)の創設を重視している旨述べた。

シコルスキ下院議長、シェモニャク副首相兼国防相及びスヘティナ外相、ミュンヘン安全保障会議に出席【6日～8日】

シコルスキ下院議長、シェモニャク副首相兼国防相及びスヘティナ外相は6日～8日に開催されたミュ

ンヘン安全保障会議に出席した。ショモニャク副首相は、ウクライナの領土一体性の重要性を強調した上で、ウクライナへの武器供与に関し、ポーランドの軍事関連企業がウクライナと契約を結ぶことに障害はない、ポーランド政府はこれまでウクライナ軍の近代化を支援しており既に400万ユーロの支援を行っている旨述べた。スヘティナ外相は、ウクライナでは戦争が継続し、人々が亡くなっている、ドンバスにて攻撃を受けている側に寄り添って立ち、支援を行うことは自由世界、EU及び米国の義務である旨述べた。

コモロフスキ大統領、ポロシェンコ・ウクライナ大統領と電話会談【9日】

9日、コモロフスキ大統領は、ポロシェンコ・ウクライナ大統領と電話会談を行い、ウクライナ東部情勢及びロシア・ウクライナ紛争の解決に向けた現在の取り組みにつき意見交換した。コモロフスキ大統領は、ポロシェンコ大統領からの22日のマイダン1周年式典への出席招待を受け入れた。

スヘティナ外相、EU外務理事会に出席【9日】

9日、スヘティナ外相は、EU外務理事会に出席した。同外相は、理事会後に、11日のミンスクにおける首脳会合が軍事行動を抑え、停戦につながる対話となるならば意味がある、他方、ミンスクでの首脳会合は最初の一步に過ぎず、同首脳会合が何らかのブレークスルーをもたらすとは考えない旨述べた。

経 済
経済・財政政策

欧州委が経済成長率を上方修正【5日】

欧州委は2015年のGDP成長率を前回予測の2.8%から3.2%に大幅に上方修正した。また、2016年は3.4%と予測している。理由として、労働市場の改善による可処分所得の増加に裏付けられた力強い内需の増加が挙げられており、ロシア・ウクライナ危機及びユーロ圏の

不況の影響は軽減されるとしている。他方、第3四半期までデフレ傾向は継続し、年間のインフレ率もマイナスになると予測している。

政府補償を求め大規模な農民抗議行動【11日】

全国労組農民労組連盟(OPZZ)をはじめとする農民団体は、アフリカ豚コレラやロシアによ

る農産品禁輸措置に対する補償や豚肉と牛乳の政府買い上げを求め、農業・農村開発省の前で200人余りによる大規模な抗議行動を行った。更に地方からワルシャワ近郊にトラクター140台超が押し寄せた。サビツキ農業・農村開発大臣

は6つの作業部会を設置し問題解決に取り組むと話しているが、連帯抗議行動にまで発展しており、19日には10万人規模の抗議行動が予告されている。

マクロ経済動向・統計

2014年は不法移民が増加【6日】

2014年に国境警備により取り締まった不法移民者数は、前年より800人以上多い4,300人超となった。ウクライナ人が最も多く前年の2倍となる約2,000人で、次いでベトナム人が前年比1.8倍となる420人であった。その他、ロシア、ベラルーシ、ジョージア、シリアからも多かった。ベトナム人やシリア人のほとんどが、ポーランドからEUに入り西側の先進国に向かおうとしたのに対し、ウクライナ人のほとんどはポーランド国内での不法就労を計画していた。

2014年の貿易赤字は24.5億ユーロ【11日】

中央統計局(GUS)によれば、2014年の輸出は前年比5.2%増となる1,631億2千万ユーロ、輸入は前年比5.5%増となる1,655億7千万ユーロで、貿易赤字は24億5千万ユーロであった。貿易相手国のうち、ドイツが占める割合は輸出が前年の25.1%から26.1%に、輸入も前年の21.7%から22.0%に拡大した。他方、ロシアの占める割合は、輸入が5.3%から4.3%に、輸入も12.1%から10.5%に縮小している。

ポーランド産業動向

1月の新車登録台数は前年比増【5日】

自動車専門調査会社 Samar によると、2015年1月の新車(乗用車、商用車)登録台数は、32,900台となり、前年同月比1.81%の増加となった。前月比では、5.52%の減少となっている。同社は、前年比増の要因として販売会社によるキャンペーン等を挙げている。

高速インターネット通信網を拡大【6日】

ハリツキ行政・デジタル化大臣は、ポーランド国内にある17,000kmの光ファイバーケーブルを今年第3四半期までに45,000kmまで拡張すると述べている。この拡張には45億ズロチがEU基金から拠出される。今回の拡張は民間の通信会社だけでは対応が難しい地域への高速インターネット通信環境を提供することを目的としている。

エネルギー・環境

JSW社の炭鉱労働者による抗議行動【5日－11日】

Jastrzebska Spolka Weglowa (JSW) 社の保有する5炭鉱では、1月28日以降炭鉱労働者がストライキを続けており、10日からは炭鉱内での座り込みストライキも開始された。本社前でも連日ザゴロフスキCEOの解任等を求めるデモが行われており、9日には一部が警察と衝突する事態も起こっている。これら一連の状況に対し、国有財産省バニアク副大臣は、抗議行動はJSW社の売上げを1日2.7億ズロチ相当失っている

ことを指摘しつつ、労働組合に対し早期の停止を求めた。

炭鉱企業の監督権が国有財産省に移管【10日】

鉱山法の改正により、炭鉱企業の管理・監督については、経済省から国有財産省に所掌が移管される。これに伴い、昨年11月より経済省にて炭鉱企業の経営再建を担当していたコヴァルチク同省副大臣は直前まで副大臣を務めていた国有財産省に戻る。

大使館からのお知らせ

ポーランドにおけるテロ関連情勢及び注意喚起

当館ホームページにおきまして、「ポーランドにおけるテロ関連情勢及び注意喚起」を掲載しております。詳しくは下記リンク先をご覧ください。

<http://www.pl.emb-japan.go.jp/konsulat/chian.info.pdf>

大使館広報文化センター開館時間

月曜日 9:00 - 19:00 火曜～金曜日 9:00 - 17:00

当センターでは、日本関連行事や各種展示のほか、マンガコーナーを含む書籍の閲覧、本・CD・DVD等の貸出しを行っています。

イベント情報: <https://www.facebook.com/JapanEmb.Poland>

問合せ先: 在ポーランド日本大使館広報文化センター(電話: 22 584 73 00, E メール: info-cul@wr.mofa.go.jp, 住所: Al. Ujazdowskie 51, Warszawa)

東日本大震災義捐金受付について

当館における東日本大震災義捐金受付は、平成 27 年 3 月 31 日(火)までに延長いたしました。詳しくは下記 HP をご覧下さい。

<http://www.pl.emb-japan.go.jp/jishin/gienkin.j.htm>

文化行事・大使館関連行事

【開催中】ポーランドの日本美術傑作展 【～5 月 18 日(月)】

クラクフにて、日本美術技術博物館 Manggha 主催による『ポーランドにおける日本美術傑作展』が開催されます。葛飾北斎の東海道五十三次浮世絵をはじめとする浮世絵、彫刻、絵画に加え、根付や屏風、着物、楽器、武具、刀剣など、多岐に亘るジャンルの日本美術品が展示されます。

開催場所: クラクフ、日本美術技術博物館 Manggha, ul. M. Konopnickiej 26

詳細: <http://manggha.pl/exhibition/26>

【予定】ロジカル・エモーションー日本現代美術展 【2 月 13 日(金)～4 月 26 日(日)】

クラクフ市にて、クラクフ現代美術館主催による『ロジカル・エモーションー日本現代美術展』が開催されます。13 名の日本人アーティスト、建築家、デザイナーによる絵画、彫刻、インスタレーション、写真、映像、デザイン、工芸、漫画、建築等様々なジャンルの作品が展示されます。

開催場所: クラクフ、クラクフ現代美術館, ul. Lipowa 4

詳細: <http://www.mocak.pl/logiczna-emocja-wspolczesna-sztuka-japonska>

【予定】水曜映画上映会 「やじきた道中 てれすこ」 【2 月 18 日(水) 17:30～】

在ポーランド日本大使館広報文化センターにて、水曜映画上映会「やじきた道中 てれすこ」が開催されます(日本語音声、英語字幕)。入場は無料です。座席に限りがありますので、参加ご希望の方は事前にご連絡ください。

開催場所: 在ポーランド日本大使館広報文化センター(電話: 22 584 73 00, E メール: info-cul@wr.mofa.go.jp, 住所: Al. Ujazdowskie 51, Warszawa)

【予定】国際空手道連盟極真会館第 6 回全ポーランド空手選手権大会 【2 月 21 日(土)】

ルドニク・ナト・サネム市にて、レジャイスク極真空手クラブ主催による国際空手道連盟極真会館第 6 回全ポーランド空手選手権大会が開催されます。

開催場所: ルドニク・ナト・サネム市, Hala MOSiR, ul. Mickiewicza 44

詳細: www.karate.lezajsk.pl

【予定】ウッチ市植物園日本文化デー 2015 【2 月 21 日(土)～22 日(日)】

ウッチ市にて、梅田良忠教授記念ポーランド日本語教育文化センター主催によるウッチ市植物園日本文化デー 2015 が開催されます。日本についての講義、折り紙、書道、盆景、あやとり、茶の湯が予定されています。

開催場所: ウッチ市, ul. Krzemieniecka 36/38

詳細: <http://bunka.org.pl/index.php?lang=en>

【予定】百射会 【2 月 28 日(土)】

ミシャドウォ市にて、ポーランド弓道協会主催による弓道選手権大会『百射会』が開催されます。

開催場所: ミシャドウォ市, Centrum Edukacji i Sportu, ul. Kwiatowa 28

詳細: www.kyudo.pl

【予定】欧州男子柔道選手権大会 【2月28日（土）～3月1日（日）】

ワルシャワ市にてポーランド柔道協会主催による欧州男子柔道選手権大会が開催されます。

開催場所：ワルシャワ市，Torwar スポーツセンター， ul. Lazienkowska 6a

詳細：www.pzjudo.pl

【予定】読売日本交響楽団のコンサート 【3月3日（火）】

ワルシャワ市にて，国立フィルハーモニー主催による読売日本交響楽団のコンサートが開催されます。

開催場所：ワルシャワ市，国立フィルハーモニー， ul. Jasna 5

詳細：

http://filharmonia.pl/koncerty-i-bilety_en/repertuar_en/nadzwyczajny-koncert-symfoniczny-orkiestry-swiata

【予定】日本語 弁論大会 【3月21日（土）12:30～16:30】

ワルシャワ市にて，第36回日本語弁論大会が開催されます。ポーランド人日本語学習者による素晴らしいスピーチを是非聞きにおいでください。大会後，懇親会も予定されています。（入場無料）

開催場所：Old Library (Stary BUW) University of Warsaw, ul. Krakowskie Przedmiescie

詳細：http://www.pl.emb-japan.go.jp/kultura/j_benron2015.pdf

【予定】「世界 ポエマ・ナイヴネ」朗読ワークショップ参加者募集

2015年3月28・29日に開催予定の詩の朗読会にむけて朗読ワークショップを行います。チェスワフ・ミウオシュ Czesław Miłosz の詩篇『世界 ポエマ・ナイヴネ』（原題：„Świat, poema naiwne”）を朗読します。ワークショップへの参加・朗読会出演を希望される方を募集しています。

主催：Fundacja Sztuki Marebito

ワークショップ開催場所：ポーランド日本情報工科大学 Polsko-Japońska Akademia Technik Komputerowych (ul. Koszykowa 86, Warszawa)

詳細：<http://posluchajswiata.com/jp>

この資料は、ポーランドの政治・社会情勢を中心に、各種報道をとりまとめたものです。

報道をベースにしておりますので、記載事項の信頼性については責任を負いかねます。

記載事項は在ポーランド日本国大使館の見解を示すものではなく、特定の団体・個人の利益を代表するものではありません。

皆様からの情報提供をお待ちしています

大使館では、読者の皆様に幅広くポーランドの情報をお伝えするため、皆様からの情報をお待ちしています。社会・生活情報やおすすめのイベント、困ったことなど、皆様に伝えたいと思われる情報があれば、下記のアドレスまでご連絡ください。（営利目的など、内容によっては対応できかねる場合もありますのでご了承ください。）

【お問い合わせ・配信登録】

本資料は、ポーランドに関心のある方であれば誰でも受け取ることができます。「新たに配信を受けたい」、「送付先メールアドレスを変更したい」、「配信を停止したい」等の依頼につきましては、下記のアドレスまでご連絡ください。

大使館ウェブサイト(http://www.pl.emb-japan.go.jp/index_j.htm)も併せて御覧ください。

在ポーランド日本国大使館 news@mail@wr.mofa.go.jp（ご連絡は電子メールでお願いします。）